

おおもり



令和2年3月9日
東根市立大森小学校
学校だより91号

今こそ「ありがとう」の言葉を大切にしたい！

元号が変わり、記念すべき令和初の卒業式は、世界規模の感染症予防対策という緊急事態を受け、内容は変更せざる得ませんが、開催できることに心から感謝申し上げます。

最近の報道から

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止策のため、3月2日から全国小・中・高・特別支援学校の休校措置が実施され、戸惑いや不安が大きくなっていることと思います。連日のメディア報道では、感染症の危険性について論じあい、責任問題を追及し合ったり、ネット上ではデマ情報が流れ、混乱が広がったりしています。9年前の「3・11 東日本大震災」での教訓はどこへ行ってしまったのでしょうか？ 本当に悲しい気持ちになります。

しかし、そんな今だからこそ、私たちが考えなければならないことは、「正しい情報を選択し、より適切に行動すること」、そして、活動を自粛することで心身ともに不安定になる子どもたちに、寄り添い、「温かな声かけを行い、前向きに過ごせる環境づくり」を手伝っていくことではないかと感じています。

3月は「未来への旅立ち」の時・・・！

3月は、旅立ちの時であり、希望あふれる季節です。そして、それぞれが、感謝を込めて「ありがとう」を伝え合う季節でもあります。

「ありがとう」の言葉にまつわるランキングを紹介します。その魅力を考えてみましょう。

- ・未来に残したい言葉ランキング 1位 「ありがとう」
- ・自己肯定感を育む言葉ランキング 1位 「ありがとう」
- ・子供が大人から言われて嬉しい言葉ランキング 1位 「ありがとう」
- ・NHKが調べた「日本語の美しい言葉」ランキング 第1位 「ありがとう」等・・・。

「ありがとう」を伝え合う空間は『笑顔』にあふれ、温かな空気が流れます。私を含め、みんなが大好きな言葉だと思います。

また、この言葉は、それを言う人の体にも心地よさをもたらすうえに、優しい気持ち、些細なことにクヨクヨしない強い心を育み、人間関係も良好にする効果があることも知られています。

「ありがとう」の言葉は、まさに、幸せを呼び込む「魔法の言葉」だと言えます。



「ありがとう」いっぱい学校

2月の学校行事、「6年生を送る会」「児童会引継ぎ式」は予定通り実施されました。6年生へ感謝のメッセージが贈られ、会場には「ありがとう」の言葉や笑顔があふれました。子どもたちにとっても素敵な思い出になったことと思います。

3月2日からの臨時休校で、家庭で過ごす時間がいつもより多くなっています。お家の方々のご負担も増している中ですが、子どもの明るい声や存在そのものに救われることが多いのも事実と思います。

こんな時こそ、お子様とのふれあいや会話を大切にしてください。そして、子どもたちに安心感や勇気を与える「ありがとう」の言葉をたくさん伝えていただければと思っています。



6年生を送る会「6年生からの感謝のメッセージ」

3月18日（水） 第9回目の卒業式では

今年の卒業式は、現在の状況から、卒業生と保護者の皆様、職員のみ参加となりますが、卒業生127名の希望あふれる門出を祝して「ありがとう」をいっぱい添え、心を込めてお祝いしたいと思っています。

今年度1年間のご理解ご協力に感謝

最後になりますが、保護者の皆様、そして地域の皆様には、この1年間たくさんのお力添えをいただきました。お陰様で、子どもたち一人ひとりの確かな成長を実感できました。これもひとえに、皆様方のご理解とご協力によるものと心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



第9回秋季大運動会「全校表現」

来る、令和2年度は、「東根市立大森小学校 創立10周年を迎える節目の年」となります。

次年度におきましても、職員一丸となって子どもたちの健やかな成長を支援するために、「共育・協育の精神」を大切に努力していきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

(校長 土屋 常 義)

◆ 次ページに、特別寄稿「どろんこの靴」(3.11から)を掲載します。